学校だより令和５年７月号

くろしお

阿久根市立脇本小学校

かしこく
なかよく
たくましく

児童数１９３名　１２学級　℡0996-75-0004
「脇本小」で検索

キャッチフレーズ　「夢や希望を語り合える脇本小」「根気強くチャレンジする脇本小」

一学期の成長を基盤にして、挑戦する夏休みに
～頭、心、体を鍛えよう～

校長　藤﨑　隆博

一年教室前の廊下を歩いていると、「かぞくが、げんきにくらせるように」という七夕の短冊が目に留まりました。私は、家族を思う優しさにあふれた願いに心を打たれ、「脇本小の子供たちの夢が叶いますように」と夜空を見上げ、願い事をしました。

さて、脇本小は、四月から小中一貫校、小学校高学年教科担任制モデル校としながら、ＩＣＴ活用等の共通実践事項の徹底による「学力向上」、家庭との連携による「いじめ見逃しＯ」、一校二運動による「体力向上」に重点を置いてきました。また、「あるのおかげで、学習意欲が向上したり、自分や友達のよさに気付いたりする子供が増えてきました。今学期の成果である心の成長を感じた場面の一例として、四年生の環境調査のお二人の講師は、始良市のくすの木自然館からお越しいただきました。今回が初めてとなる石神先生は、生まれつき両肘から先がありません。代表の浜本麦先生は、「ぼくより運転がうまいかもしれない。」と言ってもらって来たよ。」「小学生の子供たちは「すごい！」と尊敬の眼差しで、石神先生の子供たちを見つめていました。

矢継ぎ早に石神先生を紹介してくださいました。

「何でも質問してください。」の声を聞いた子供たちは、積極的に話しかけていました。

我先にと話しかけてくださいました。

「一歩踏み出す勇気」の大切さに気付いたり、自分や友達のよさに気付いたりする子供が増えてきました。

「連携による「いじめ見逃しＯ」、一校二運動による「体力向上」に重点を置いてきました。

「共通実践事項の徹底による「学力向上」、家庭との連携を意識しながら、ＩＣＴ活用等の校内研修を行ってきました。

「学習意欲が向上したり、自分や友達のよさに気付いたりする子供が増えてきました。今学期の成果である心の成長を感じた場面の一例として、四年生の環境調査のお二人の講師は、始良市のくすの木自然館から、生まれつき両肘から先がありません。今回が初めてとなる石神先生は、代表の浜本麦先生は、「ぼくより運転がうまいかもしれない。」と言ってもらって来たよ。」「小学生の子供たちは「すごい！」と尊敬の眼差しで、石神先生の子供たちを見つめていました。

矢継ぎ早に石神先生を紹介してくださいました。

「何でも質問してください。」の声を聞いた子供たちは、積極的に話しかけていました。

我先にと話しかけてください